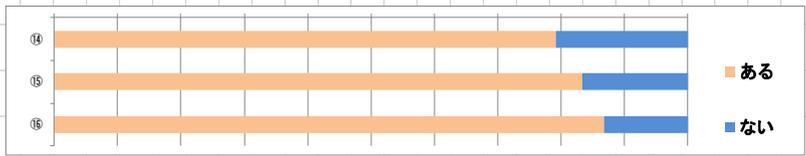
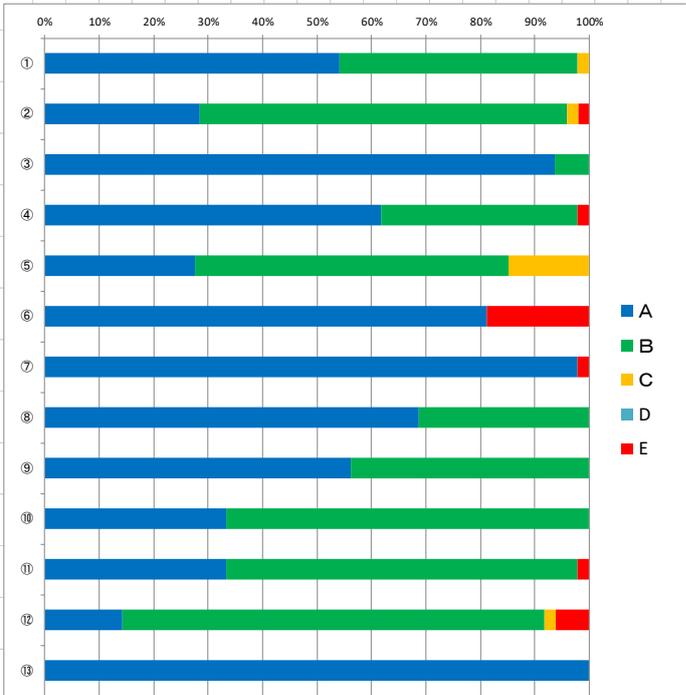


R7 児童アンケート集計結果〈全体〉					0% 20% 40% 60% 80% 100%					AB 評価		
	A	B	C	D								
①	わたしは、学校が楽しい。	33	18	0	0						①	100%
②	わたしは、学校のきまりを守っている。	27	22	2	0						②	96%
③	わたしには、困ったことがあったら相談できる友達がいる。	49			2						③	96%
④	わたしには、困ったことがあったら相談できる先生がいる。	51			0						④	100%
⑤	わたしは、係や当番などの仕事をしている。	35	16	0	0						⑤	100%
⑥	わたしは、無言清掃をしている。	16	29	5	1						⑥	88%
⑦	わたしは、げた箱のくつをそろえている。	37	13	1	0						⑦	98%
⑧	わたしは、家の人に学校のようすを話している。	18	22	8	3						⑧	78%
⑨	わたしは、学校の授業がわかる。	30	21	0	0						⑨	100%
⑩	わたしは、自分の考えをもって、他の人の話を聞いている。	37	14	0	0						⑩	100%
⑪	わたしは、授業中に自分の考えを伝えている。	21	20	10	0						⑪	80%
⑫	地域の人から教えてもらった授業は楽しかった。	33	18	0	0						⑫	100%
⑬	わたしは、家に帰ってから勉強（宿題や自主学習、塾・家庭教師との勉強）をしている。	29	16	2	4						⑬	88%
⑭	わたしは、本を読んでいる。	15	20	12	4						⑭	69%
⑮	わたしは、自分からあいさつしている。	31	19	1	0						⑮	98%
⑯	わたしは、早寝早起きをしている。	18	22	9	3						⑯	77%
⑰	わたしは、学校に行くとき朝ごはんを食べている。	41	8	1	1						⑰	96%
合計		521	278	51	18							
		ある	ない									
⑱	わたしは、自分の携帯電話・スマートフォンを持ってる。	27	24	52.9%								
⑲	わたしの家では、携帯電話・スマートフォンを使うときのルール（やくそく）がある。	22	10	68.8%								

A ■ とてもそう思う    B ■ 思う    C ■ あまり思わない    D ■ まったく思わない

R7 保護者アンケート集計結果(全体)						A	B	C	D	E	合計	A,B 計	A,B 割合
①	お子さんにとって、学校は楽しいところですか。	26	21	1	0	0	48	47	97.9%				
②	お子さんは、授業の内容が分かっていますか。	14	33	1	0	1	49	47	95.9%				
③	お子さんは、学校に行くとき朝ごはんを食べていますか。	45	3	0	0	0	48	48	100.0%				
④	お子さんは、宿題を忘れずにしていますか。	29	17	0	0	1	47	46	97.9%				
⑤	お子さんは、家庭学習(宿題や塾・家庭教師との勉強を含む)をしていますか。	13	27	7	0	0	47	40	85.1%				
⑥	お子さんには、困ったことがあった時に相談などのできる友だちがいますか。	39			0	9	48	39	81.3%				
⑦	学校には、お子さんのことで相談できる先生がいますか。	47			0	1	48	47	97.9%				
⑧	授業参観や運動会・音楽発表会などの学校行事は、お子さんの様子を知る機会となっていますか。 □	33	15	0	0	0	48	48	100.0%				
⑨	学校(学年・学級)だよりやホームページから教育活動の様子を知ることができますか。	27	21	0	0	0	48	48	100.0%				
⑩	学校は、保護者・地域住民からの声に耳を傾けていますか。	16	32	0	0	0	48	48	100.0%				
⑪	学校は、保護者や地域と連携した教育活動を進めていると思いますか。	16	31	0	0	1	48	47	97.9%				
⑫	学校には教育活動に適した施設・設備が整っていますか。	7	38	1	0	3	49	45	91.8%				
⑬	ご家庭では、家族で互いにあいさつをするようにしていますか。	48			0		48	48	100.0%				
		360	238	10	0	16							
		ある	ない										
⑭	お子さんは自分の情報端末(スマホ、携帯電話、ゲーム機等)を持っていますか。	38	10	79.2%									
⑮	情報端末(スマホ、携帯電話、ゲーム機等)を持たせている場合、お子さんと使い方についてルールを決めていますか。	30	6	83.3%									
⑯	それらの機器について、フィルタリング等の安全措置を講じていますか。(一部も含む)	33	5	86.8%									



A とてもそう思う B 思う C あまり思わない D まったく思わない

保護者からのご意見		楯形西小学校 R7
1	子供達のため、いつも環境づくりに尽力して頂き大変感謝しております。児童が少ないからこそ生徒同士・先生との距離が近く、とても魅力的だと感じています。今後も変わらず温かい学校づくりを宜しくお願い致します。	
2	算数は得意だったんですが、割り算が理解出来ない様なので指導をお願いしたいです。	
3	先生方の丁寧なご指導に感謝申し上げます。ありがとうございます。	

学校評価に関わる職員による自己評価

R7 楡形西小学校

評価項目		A	B	C	D	0% 20% 40% 60% 80% 100%				
1	あなたは、学校教育目標に基づき、学校や児童生徒の実態に即した教育実践を行っていますか。(全職員)	10	1							
2	あなたは、P(計画)D(実行)C(確認)A(改善)のサイクルで、教育活動の向上に努めていますか。(全職員)	5	5	1						
3	あなたは、教職員間において報告・連絡・相談に努め、協力的な取り組みをしていますか。(全職員)	9	3							
4	あなたは、危機管理(防犯・防災・事故等)マニュアルを理解し、指導していますか。(全職員)	7	5							
5	あなたは、校務分掌で任せられた業務に積極的に取り組んでいますか。(全職員)	9	3							
6	あなたは、校内研に主体的に関わっていますか。(校内研組織職員)	6	3	1	1					
7	あなたは、諸会議に積極的に参加していますか。(全職員)	9	3							
8	あなたは、教材・教具(ICT機器を含む)効果的に活用する授業を行っていますか。(授業担当者)	6	3							
9	あなたは、児童が積極的に読書活動に取り組むよう指導していますか。(除く事務職員、庁務員)	4	6							
10	あなたは、授業の始めに児童に授業のめあてを示していますか。(授業担当者)	6	3							
11	あなたは、授業や単元の終わりに、児童がめあてを達成しているかを評価していますか。(授業担当者)	7	2							
12	あなたは、児童理解のために、日頃から様々な方法でコミュニケーションを図っていますか。(全職員)	11	1							
13	あなたは、諸問題(いじめ・不登校等)の早期発見・早期対応に努めていますか。(全職員)	10	2							
14	あなたは、児童の規範意識や道徳性を育む指導に取り組んでいますか。(全職員)	11								
15	あなたは、児童が進んであいさつするよう指導していますか。(全職員)	9	3							
16	あなたは、特別支援教育の理念を理解し、個に応じた関わりをしていますか。(全職員)	9	3							
17	あなたは、学校の教育活動について、おたより等を通して保護者や地域に広報していますか。(除く事務職員、庁務員)	10	1							
18	あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っていますか。(除く事務職員、庁務員)	7	4							
19	あなたは、対話を意識した学び合いを授業に取り入れていますか。(授業担当者)	6	3							
20	あなたは、深い学びになるよう、課題や発問の工夫をしていますか。(授業担当者)	5	4							
21	あなたは、Simpleプログラムの目的意識を理解して、指導に取り組んでいますか。(学級担任)	7								
22	あなたは、給食の時間を中心に食育の充実を努めていますか。(除く事務職員、庁務員)	7	3							
23	あなたは、自然体験活動を取り入れた学習活動を充実させていますか。(学級担任)	8								
24	あなたは、働き方改革を意識して、積極的に改善に取り組んでいますか。(全員)	7	4	1						

令和7年度 課題・意見

設問③	本校は職員の人数が少ないため、連絡が遅くなくても臨機応変に対応してもらえが、そこに甘えることなく迅速に情報を共有できるように意識していきたい。
設問④	来年度も様々な状況を加味して防災教育をしていきたい。
設問⑤	受け持った校務分掌で現状維持の仕事をするのではなく、その年の学校のために何が出来るか考えて取り組んでいきたい。
設問⑥	職員の中で温度差をあまり感じることなく、学校全体として校内研に取り組んでいる様子が見られた。
設問⑧	ICT機器は便利であるが、子どものために本当に必要かどうかは改めて吟味しなければならないと感じる。
設問⑨	調和調整型の対話を養わせていきたい。
設問⑩	全て教科書通りの難易度で行うのではなく、児童の実態に合う課題を引き続き研究していく必要がある。
設問⑳	・ダブルスタンダードが散見される。子どもへの指導と自分の行動との一致は、子どもたちからの信頼を得るためにも必要だろう(具体的に書くところがないが、違和感を感じる者がいることは知っておいてほしい) ・子ども基本法が前年度に制定され、子ども一人の人格者として認めることが求められている。子どもという見方ではなく、一人の人としての見方や対応が学校教育にも求められている。我々も襟を正すことが多々あることを自覚しなければならない。